

日新グループのネットワーク



工場見学の受付



まずは一度、
製造の現場を見学
してみませんか？

日新グループでは実際に製造の場を体感していただくため、工場見学を実施しています。少人数での見学もOK。事前予約制で随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください！

TEL.0859-47-0303

主要販売先

ハウスメーカー等住宅会社、建材メーカー、プレカット、2×4コンポーネント、建材商社・流通問屋など

認定・認証等

- ・ JASシステムA認定工場
- ・ ISO-9001
- ・ SGEC/PEFC FM認証 [認証番号: JAFTA-021]
- ・ SGEC/PEFC CoC認証 [認証番号: CU-PEFC-816818]
[認証番号: JAFTA-W082-1]
- ・ FSC® CoC認証 [ライセンス番号: FSC-C109961]
[認証番号: CU-COC-816818]
- ・ クリーンウッド法・第二種登録木材関連事業者登録
[登録番号: JPIC-CLW-II-219号]

日新グループ

- ・ 日新ホールディングス株式会社
- ・ 株式会社日新
- ・ 島根合板株式会社
- ・ 日新林業株式会社
- ・ 日新バイオマス発電株式会社
- ・ 湖北ベニヤ株式会社
- ・ NS木質科学研究所
- ・ 島根合板協同組合
- ・ 株式会社木ノ道
- ・ The Nisshin Wood Product (Canada) Co., Ltd.

お問い合わせ先

株式会社 日新 〒684-0075 鳥取県境港市西工業団地100

TEL 0859-47-0303

FAX 0859-47-0313

NISSHIN GROUP WEBSITE — <http://www.nisshin.gr.jp/>



木とともに、いい仕事。



株式会社 日新



もっと良い仕事がしたい。
もっと魅力的な人間になりたい。
日新は、そう思わせてくれる会社。

本社工場生産部
[2010年入社]
木山 純一さん

販売シェアは**西日本トップ!** 国内木造建築の**1/3**が、日新グループの「合板」で作られています。

優れた強度と耐震性で高い評価を受ける弊社の合板は、用途に合わせて豊富な種類を製造し、建築用木材としてさまざまな場所に使用されています。国内販売シェアは約30%、住宅の3棟に1棟の割合で使用されており、業界のリーディングカンパニーに成長しています。

例えば住宅なら、こんな部分に使用されています!

屋根

ハヤワザ
幅がせまく持ち運びやすいのが特長。合板同士を組み合わせる「サネ加工」を施した合板。

壁

針葉樹構造用合板
耐水性と強度を兼ね備えた針葉樹の特性を活かし、安定性・耐衝撃性に優れた軽量の合板。

床

ネダノン
強度が高く、歩行によるたわみ・床鳴りを減少。従来の合板に比べ耐震強度も高い。

作る合板は最高品質

製造する合板は、「日本農林規格」の厳しい条件を満たした最高品質が保証されています。

製造と生産管理

▶ 製造



国内の木造建築物に使用される合板の製造を行います。複数の工程の中から、個人に適した作業場に配属されます。

- 仕事内容
- 原木処理
 - 単板の貼り合わせ
 - マシンでの乾燥
 - カット、仕上げ など

▶ 生産管理



製造に加え、作業の効率を目指したスタッフのマネジメントや、生産・品質におけるさまざまな管理を行います。

- 仕事内容
- 製造計画の立案
 - 生産ラインの効率化
 - 生産管理
 - スタッフのマネジメント

合板製造の流れ

1 外皮処理



原木の皮を剥ぎ、前処理をします。

2 ロータリーレースによる切削



機械で切削し、1枚の板(生単板)にします。

3 乾燥



生単板を機械で乾燥させます。

4 調板(仕組)



端切れの単板をつないで芯板にし、複数の単板と合わせて仕組みます。

5 接着



芯板に接着剤を塗布し、単板を貼り合わせます。

6 仮接着



常温で加圧し、接着します。

7 本接着



高温で加圧し、完全密着させます。

8 仕上げ

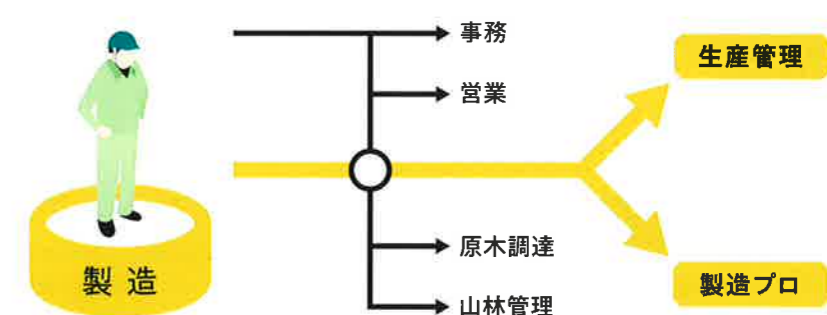


規定サイズに裁断し、表面仕上げを行い、検品します。

気になる 将来の自分は?

製造からのステップアップ!
製造のプロや管理者、他業務への異動なども。

生産部に入社後は、個人の適性に合わせてそれぞれの工程に配属されます。その後は製造を知り尽くした「製造のプロフェッショナル」や、スタッフや現場を管理する「生産管理」、また適性によっては他業務への配置転換など、個人の能力を活かした未来像が描けます。



三重工場生産部 [2018年入社] **山本 優輝**さん

もっと力を磨いて、若い仲間たちとこの三重工場を盛り上げていきたい!

子供の頃から木で何かを作ったりするのが好きで、木材を扱う仕事がしたいと考えていた中、地元の三重に新しい工場を建設している日新を知り、志望しました。三重工場はできたばかりなので、私も「この工場の歴史を創っていくのは自分たちだ」という思いを持って、いろいろな仕事に挑戦していきたいと思っています。



四国工場生産部 [2014年入社] **岡部 和弥**さん

今の工程を極め、そして将来は新しい仕事にも挑戦してみたい!

入社して6年以上経ちますが、製造の仕事はとて奥が深く、まだまだ知識が足りないと感じています。もっと勉強しなければと思っています。これからは、いま担当している工程をさらに極めていくとともに、キャリアアップして責任あるポジションにつき、工場全体をさらに進化させられるような力になればと思っています。

